

四谷中学校校長 東 孝夫と申します。着任させていただき、今年度で七年目になります。よろしくお願いいたします。

本校生徒は、287名(男子:157名 女子130名)○1年3クラス:96名、○2年3クラス89名、○3年3クラス:98名、新苑1クラス:4名(男子3名 女子1名)○2年2名 ○3年2名でスタートしています。

また、開校19年目と歴史は浅いのですが、四谷第一中学校と四谷第二中学校との伝統を併せ持った学校であり、両校の歴史に見守られた学校生活を送っております。

今年度は、経営方針にもありますが、教育活動のテーマとして、昨年度に引き続き「全教育活動を明確なねらい(ゴールイメージ)をもって進めていく」こととしました。

また、今年度の**重点**課題として、

- **全教育活動の**礎**としての「**心の教育**」を**実践****
- **全教育活動を通じた**主体性**を**育む教育**の**実践****
- **日常的な**環境美化**の**推進****

と決めました。

特に、道徳の教科化のもと、「**心の教育**」を引き続き充実させ、豊かな心を育成するために道徳授業を基盤とし、「道徳的視点に立ったあらゆる教育活動」を押し進めQUアンケートも活用しながら取り組んでまいります。

また、今年度14年目となる地域協働学校については、

スローガン ～四谷の子どもは四谷で育てる～のもと以下の3つの目標を踏まえる。

- 地域と学校がともに生徒の**人間性・社会性**を磨かせる
- 地域と学校がともに生徒の**意欲・能力・可能性**を高める
- 地域と学校の**互惠関係**を深める

そして、学校運営協議会のテーマとして、「学校運営協議会による取り組みを明確なねらい(ゴールイメージ)をもって進めていく」こととしました。

さらに今年度の重点課題として、

<生徒に対して>

- **四谷の地域を**知り**、**地域**に**入らせる****

<学校・PTAに対して>

- **学校・PTAとの**連携・連携した透明性**のある活動**
- **小中連携協議会における**モデル校**としての**推進****

<地域に対して>

- **地域発掘・**人材確保****

■ 地域との連携・連携した透明性のある広報活動

と決めました。

特に、今年度は小中連携型地域協働学校のモデル校としての実践を通して、「あるべき子ども像」を四谷の地域で模索しながら、各小学校と連携のもと、主体性を育む教育を実践して行く所存であります。

どうぞ本校の教育に、ご支援・ご協力をお願いいたします。